

LIFEデータの活用で自立支援

フィードバックデータの活用を多職種で考えよう



介護付有料老人ホーム らぽーる上尾



介護付有料老人ホーム らぽーる上尾



ホーム概要

- ▶ 住所
埼玉県上尾市地頭方422
- ▶ 居室数
119室 定員140名
- ▶ 平均介護度
2.8
- ▶ 開設
平成19年12月26日

LIFEのフィードバックデータの活用方法が分からない！？

LIFEのデータ入力是可以る

定期的にフィードバックデータを確認するが…

フィードバックデータを活用しPDCAサイクルをどのように回せばいいのか？

入力した情報が活かせていない

苦勞して
入力した
のに…

FBデータ
は暫定版
しかない

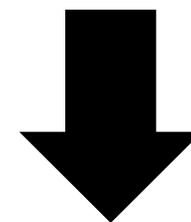
全国の
平均が分
かって…

今まで介護リーダーが
中心となってLIFEの
入力、データ管理をし
ていたが…

科学的
介護とは
なんだ

PDCAサ
イクルが
回せない

比較する
データが
ない…



多職種を交えて考え
全社で取り組もう

LIFE委員会発足



第1回 LIFE委員会

委員会メンバー 9名

介護福祉士 看護師 理学療法士 管理栄養士
施設代表と各棟のリーダークラスをメンバーに選定

委員意見

- フィードバックされている全国データと比較できるように施設データを独自で算出しよう
- 全国平均と施設で差が大きいものをピックアップして「なぜ」そうなのかを意見を出し合おう

全国と施設の照合データ

■データ登録者の概要

データ登録者の要介護度別の内訳

	全国	ラポール	差異
要支援1	7%	12	
要支援2	6%	5	
要介護1	23%	13	10
要介護2	19%	15	
要介護3	16%	12	
要介護4	17%	20	
要介護5	10%	23	10
計(合計)	100%	100	

DBD13

		全国	ラポール	差異
日常的な物事に關心を示さない	全くない	29%	33	
	ほとんどない	28%	25	
	ときどきある	21%	17	
	よくある	13%	12	
	常にある	8%	14	
	計(合計)	100%	100	
特別な事情がないのに夜中起き出す	全くない	48%	47	
	ほとんどない	29%	22	
	ときどきある	15%	25	10
	よくある	6%	6	
	常にある	2%	1	
	計(合計)	100%	100	
特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける	全くない	53%	59	
	ほとんどない	25%	24	
	ときどきある	15%	12	
	よくある	5%	5	
	常にある	1%	0	
	計(合計)	100%	100	
やたらに歩きまわる	全くない	63%	72	
	ほとんどない	20%	10	10
	ときどきある	8%	12	
	よくある	5%	4	
	常にある	3%	3	
	計(合計)	100%	100	

■総論

ADL(項目別)

		全国	ラポール	差異
食事	全介助(0)	12%	23	11
	一部介助(5)	19%	25	
	自立(10)	69%	52	17
	計(合計)	100%	100	
椅子とベッド間の移乗	全介助(0)	19%	23	
	座れるが移乗	12%	14	
	監視下(10)	20%	28	
	自立(15)	49%	35	13
	計(合計)	100%	100	

■総論

既往歴[科学的介護推進体制加算(Ⅰ)では任意項目] ※ご入力いただいたICD10コードにより集計しています

	全国	ラポール
病名	本態性(原発性)高血圧(症)	高血圧症
※上位10件を表示しています。	アルツハイマー病, 詳細不明	詳細不明の認知症
	詳細不明の認知症	脳梗塞
	高脂血症, 詳細不明	アルツハイマー型認知症
	骨粗しょうく鬆>症, 詳細不明	白内障
	腰椎及び骨盤の骨折: 腰椎骨折	糖尿病
	その他の腸の機能障害: 便秘	腰椎圧迫骨折
	その他の白内障: 白内障, 詳細不明	前立腺肥大症
	その他の脊椎障害: 脊柱管狭窄(症)	高脂血症
	詳細不明の糖尿病	老年期うつ病

服薬情報[科学的介護推進体制加算(Ⅰ)では任意項目] ※入力いただいたレセプト電算コードにより集計しています

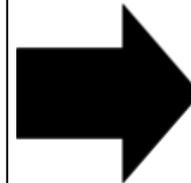
	全国	ラポール
薬剤名	マグミット錠330mg	マグミット錠330mg
※上位10件を表示しています。	バイアスピリン錠100mg	ランソプラゾールOD錠15mg「トーフ」
	ランソプラゾールOD錠15mg「トーフ」	バイアスピリン錠100mg
	ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)	センシド錠12mg「サワイ」
	センシド錠12mg「サワイ」	ピコスルファートナトリウム0.75%液
	ベルソムラ錠15mg	アムロジピンOD錠5mg「サンド」
	酸化マグネシウム錠330mg「ケンエー」	メチコパール錠500μg 0.5mg
	カロナール錠200 200mg	クロピドグレル錠75mg「タナバ」
	タケキャブ錠10mg	アローゼン顆粒
	ロゼレム錠8mg	フロセミド錠20mg「NPJ」

照合して分かったこと

全てのデータを比較することで
多くの『気づき』が生まれる

全国と比較して

- 1 介護度の重度の方の割合が多い
- 2 男女比では女性の方が多いが、全国平均と比較すると男性の割合が多い
- 3 障害高齢者の自立度においてランクB（介助を必要とする）方の割合が多い
- 4 認知症高齢者の自立度においてⅢ b（夜間中心に困難が目立つ）の割合が多い。
- 5 食事介助の全介助の方の割合が多い
- 6 ベッドと車椅子の移乗が自立している方が少ない
- 7 ADL 排便コントロールの介助される方の割合が多い
- 8 ADL 排尿コントロールの介助される方の割合が多い
- 9 認知症の「診断」を受けている方の割合が少ない
- 10 DBD 夜中起き出す方の割合が多いが歩き回る方の割合は少ない
- 11 DBD 同じ動作を繰り返す方は少ない
- 12 薬剤 排便に関する薬の利用が多い。上位10薬品の内4つ該当
マグミット、センノシド、ピコスルファート、アローゼン
- 13 薬剤 全国上位では抑制系のお薬が多い
抑肝散、ベルソムラ、ロゼレム



『不眠』にフォーカスしてみよう

夜中起きる方が多い
なぜ？眠れない？
排泄の関係？
日中の活動量？
薬の関係？

各専門職で様々な仮説を立てる

不眠改善のためにできること

日中離床
時間を確保

日中水分
摂取量 ↑

生活リハビリ
充実

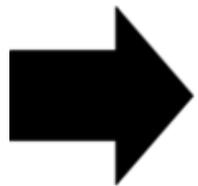
散歩
(外気浴)

手浴・足浴
リラックス

温罨法

音楽を聴く

服薬
見直し



業務内容と照合し継続できる内容をスケジュール化

実際のスケジュール

A様の週間タイムスケジュール

時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:00							
10:00	離床しDR	入浴	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR
11:00	離床しDR	入浴	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR
12:00	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操	食事前パタカラ体操
13:00							
14:00						カラオケ教室	
15:00	テラス日光浴しながら水分摂取	機能訓練	テラス日光浴しながら水分摂取	テラス日光浴しながら水分摂取	テラス日光浴しながら水分摂取	テラス日光浴しながら水分摂取	テラス日光浴しながら水分摂取
16:00	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR	入浴	離床しDR	離床しDR
17:00	離床しDR	離床しDR	離床しDR	離床しDR	入浴	離床しDR	離床しDR
18:00							

1. 離床時間の確保（10時～昼食後・15時～夕食後）
2. 日中の日光浴（毎日実施し日常の外気浴PC入力）
3. 水分一日1000ml摂取（PC入力忘れない）
4. 昼食前のパタカラ体操
5. 手浴足浴でリラックス
6. 当日受け持ちと看護師で実施方法相談
7. 排便-2日目と3日目で午前離床時トイレに座る。（看護師、ケア二名介助）

B様 週間タイムスケジュール

時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:00	DRで過ごす						
10:00	入浴	椅子での体操	椅子での体操	椅子での体操	入浴	椅子での体操	椅子での体操
11:00	DRで過ごす						
12:00	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴
13:00	居室で休憩						
14:00	散歩(外気浴) 又はレクリエーション参加						
15:00	DRで過ごす						
16:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
17:00	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴	🍴
18:00	温電法						
19:00	音楽を聴く						
20:00	20時～22時 居室に誘導						
21:00							
22:00							

1. 離床時間の確保
2. 気分転換(散歩)
3. 水分1000ml摂取
4. 温電法と音楽で睡眠導入
5. 午後の食後休憩以外はDRで過ごす
6. 食事増量

現場職員が中心となってスケジュールを作成

効果の見える化を図るために

LIFEアセスメントシートを作成

- 経過が『一目』で分かるように、データをシートに落とし込む
- 効果が『一目』で分かるように、様々なデータをシステムより出力

食事摂取量
食形態

水分摂取量
最大値・最小値

排泄
日中と夜間分ける

血液データ

浮腫み
息切れ

運動内容
頻度・回数

服薬

LIFEアセスメントシート

LIFEデータアセスメントシート

名前		A		
介護度		要介護4		
年齢		〇〇歳		
疾患		高血圧、脂質異常症		
評価期間 (7月:取組前 8月~:取組後)		7/1-7/31	8/1-8/15	8/16-8/31
身長		136.0	136.0	136.0
体重		41.1	42.0	42.0
BMI		22.2	22.7	22.7
水分摂取量の平均 (ml)		822	645	713
水分摂取量:最大 (ml)		1200	1000	1100
水分摂取量:最小 (ml)		200	365	400
ムセ		なし	なし	なし
食形態		主食 (軟飯140g) 副食 (きざみ)	主食 (軟飯140g) 副食 (きざみ)	主食 (軟飯140g) 副食 (きざみ)
朝食	主食	100	92	100
	副食	96	92	99
昼食	主食	99	91	99
	副食	97	94	89
夕食	主食	98	88	96
	副食	93	82	89
摂取栄養量	エネルギー量 (kcal)	1457	1347	1431
	たんぱく質量 (g)	58.28	54	57
必要栄養量	エネルギー量 (kcal)	1500	1500	1500
	たんぱく質量 (g)	60	60	60

取組前のデータも
用意し経過が分かる
ようにする

水分の取れる日と
取れない日の違い
は何か? 考える癖
をつける

食事摂取量を出力
必要栄養量と摂取栄
養量の比較

排泄	排泄場所トイレ、おむつ等	日中: 7~18時	トイレ: 1、おむつ等: 2
		夜間: 18~7時	トイレ: 1、おむつ等: 2
	尿	尿意	あり: 1、なし: 0
		排尿回数	日中回数7~18時 日中にあつた1日の平均排尿回数 夜間回数18~7時 夜間にあつた1日の平均排尿回数
	便	便意	あり: 1、なし: 0
		排便回数 内訳	日中回数7~18時 日中に排便があつた1月の合計回数 夜間回数18~7時 夜間に排便があつた1月の合計回数

夜間睡眠状況が分かる
ように排泄は時間別
に統計

ICTの活用

富士通株式会社 特許許諾製品

介護の質を高める、新しい見守りのかたち

見守りシステム

Patient Watcher[®] Plus
パシエントウォッチャー プラス



お知らせ

画像を解析して、利用者様の動きを音とアイコンでお知らせします。文字を読む必要がなく、直感的に理解できるようになっています。

お知らせアイコン



各種設定

利用者様ごとに個性や行動パターンなど、特徴に合わせてお知らせを設定変更することができます。

スマホアプリ

パシエントウォッチャープラスからお知らせが届く専用アプリも開発中です。

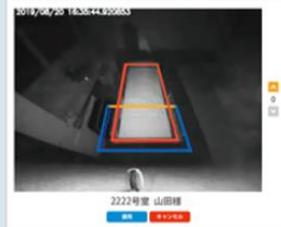


バイタル

心拍数と呼吸数を非接触で計測します。検知範囲を利用者様ごとに設定し、その範囲を超えるとアラートでお知らせします。

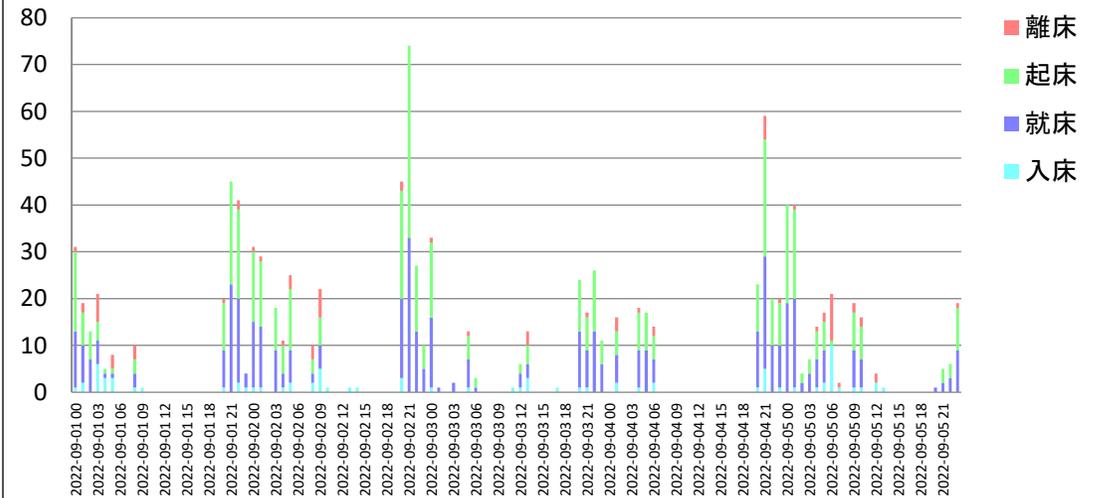
起床ライン設定

利用者様の体形や寝方に合わせて起床ラインを調整することができます。これを応用して、検知の精度を調整することもできます。



見守りセンサーを活用し 夜間の活動量データを確認

活動量グラフ A様 2022-09-01 00:00 ~ 2022-09-05 23:59



根拠のあるデータを収集

委員会/カンファレンスにて情報共有

評価を踏まえて
計画の見直し

計画立案
スケジュール作成



アセスメントシート
見守りセンサーで確認
カンファレンス
LIFE委員会で評価

実際にアプローチ

職員研修

LIFE委員会主催

LIFEと自立支援における 社内研修を実施



『根拠のある介護』

『ファクトベース』

浸透を図る



本日の研修ポイント

1 自立支援の具体的な関わり方を知る

2 介護職としての4つの武器を持ち帰る

3 介護職の仕事の素晴らしさを知る

※ これからの介護はデータ ファクトベース
が大切であることをちょっぴり理解する

らぼーる上尾の栄養管理

1日食事摂取量（提供量）	
エネルギー	1500kcal
蛋白質	60g
脂質	45g
塩分	8g



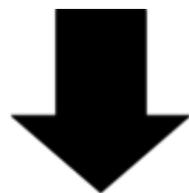
何が言いたいのか？

全量摂取で1500kcal。食事摂取が重要であることを理解！！
活動量によっては簡単にカロリー不足になってしまう。

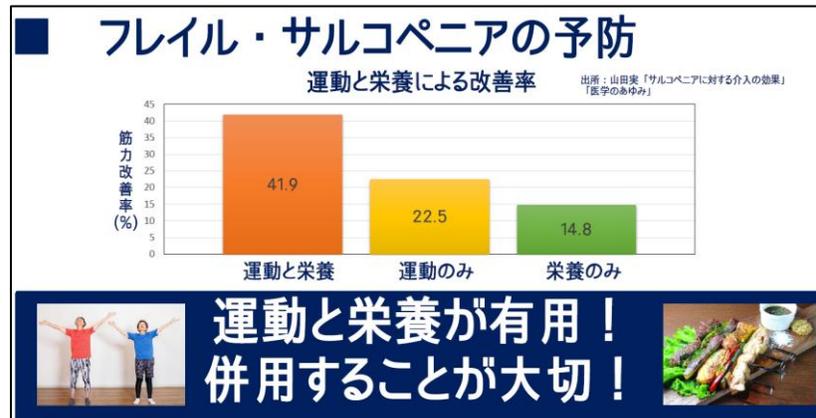
ご入居者向けセミナー

LIFE委員会主催

LIFEに関与していない
自立のご入居者も含め
元気になってもらいたい



施設全体へ自立支援が普及



1. 食事・栄養

1日3食しっかり食べましょう

必要なエネルギー・たんぱく質など栄養素が十分摂取できる

筋肉や内臓に蓄えられたたんぱく質を維持することができる

フレイル・サルコペニアの予防になる

- ・転倒、骨折をしにくいからだになる
- ・筋肉や皮膚が強くなる
- ・風邪などの感染症にかかりにくくなる
- ・病気やケガからの回復が早くなる

レストラン

いつも美味しいと賞っていたるために

- 1 自社運営レストランで、和食・洋食・中華の専門調理師が真心を込めて、ご入居者様に召し上がっていただいております。
- 2 お米は新潟産こしひかり（白粳米）を使用。食材につきましても、埼玉県産のものこだわりを持ってあります。
- 3 温かいお料理は温かいまま、冷たいお料理は冷たいままご提供するため、保温冷ダウンを活用して、デイルームまでお運びしております。
- 4 体調に合わせた食事形態 ① 常食、②一口大、③小一口大、④握り飯、⑤きざみ食、⑥ソフト食の6段階対応しております。
- 5 昼食は2種類の割烹から選ぶことができます「選択メニュー」にしております。

機能訓練

理学療法士・機能訓練指導員によるリハビリ・体操

特別メニューの一例

らぼーる上尾 栄養と運動

委員会の発足～FBデータ活用まで

LIFE
委員会発足

多職種連携

全国照合
データ

LIFE
アセスメント
シート

見守りセン
サー活用

介護記録シス
テム活用

カンファレンス
委員会活用

PDCA

職員研修

ご入居者
セミナー

施設全体
浸透

FBデータ
活用

施設理念の浸透

施設の理念・ビジョン・行動指針に「データ」に関する内容がある

ファクトベース(事実に基づいた)思考力を高め信頼される
情報を提供します

事実に基づき正確なデータを示し、品質・生産性の向上
に努めます



LIFEを通して
理念の浸透を図ることができた

～With My Heart～ 寄り添う心をコンセプトにすべての
ご入居者の心の架け橋となり幸せを提供します

ご清聴ありがとうございました



地域でいちばん信頼される”笑顔の絶えないホーム”

ら ぽ ー る

豊かな人生への **架 け 橋**

そこには **やすらぎ** と **笑顔** があります

ラポールとはフランス語で「信頼関係」あるいは「橋を架ける」という意味があります。介護の基本である「寄り添う心」で、互いに心を通わせ和やかな関係が築けることを願って名付けました。

